

京コンピュータ等のスパコン上の 億レベル可視化なら“インサイト”!



2016/05/27

株式会社インサイト
第46関西CAE懇話会

通称 HDDMPPSプロジェクトの成果 を活用

- 正式名称
- 「ポストペタスケールシミュレーションのための階層分割型数値解法ライブラリ開発」
- リーダーは東洋大学塩谷隆二教授
- ADVENTURE の姉妹プロジェクト
- 成果は LexADV の愛称で公開中。
- <http://adventure.sys.t.u-tokyo.ac.jp/lexadv/>

特に LexADV_WOVis と LexADV_VSCG を活用

- 分散並列コンピュータ上で、二次元静止画像を作成
- 変数種別、視点、数値レンジは事前に与える
- 領域分割されているので、そのままでは1部分の画像となる
- 画像を合成して全体画像とする
- ローカルマシンに画像を転送して見る
- 動解析なら、動画を作って見る

更なる活用

複数視点からの画像を見る

- 分散並列コンピュータ上で、二次元静止画像を作成
- 変数種別、数値レンジは事前に与える
- 疑似的に3次元っぽく見せるViewerを開発
- 最も近い視点にスナップして表示
- 視点間の画像補間はしない
- 高精細画像を作成しておけばズームにも対応できる
- 動解析なら、動画を作って見る
- デモ動画をご覧ください